



給食だより



3月号

五日市すみれこども園

柔らかな日差しとともに、だんだんと暖かくなってきました。
 入園した時はよちよち歩きだったのが、自分の靴をもって歩いたり、
 恥ずかしくて給食室へ来ても何も言えなかったのが、今では「失礼します。
 ○○組です」と大きな声で話せるようになってきました。
 給食もみんなしっかり食べてくれるようになり「全部食べたよ！
 ○○が美味しかったからまた作ってね！」など嬉しい声もたくさん
 聞けるようになりました。



1年を振り返って

今年度から、さくら組・ひまわり組とバイキングを始めました。
 最初はなかなかうまくできず、残食も多く残ったりしていましたが、
 回数を重ねていく事で自分の食べられる量・順番に並んで前の
 人が終わるのを待つことや、どこに置いたらいいのか
 わからない子へは教えてあげたり、時間内に食べ終わる事が
 できるようになってきました。

先月からは、ばら組と一緒にさくら組がバイキングを行い、
 さくら組とばら組の1人ずつペアで給食を取りに来て、お皿の
 どこに何を置くかを教えてあげたり、ばら組が自分で取る事が
 難しい物はさくら組が取ってあげたりしています。
 一緒にお話ししながら食べて、完食している姿をみてこれからも
 美味しく・楽しい給食を作っていこうと思います。



クッキング

ばら組からさくら組までクッキングも行いました。
 クッキングはみんな楽しみにしてくれていて「何を作るの？
 明日のクッキング楽しみ！」などわくわくしている
 嬉しそうな声がとても嬉しかったです。ほかのクラスが
 クッキングをしている様子を見ては「私達も同じの作る？
 作りたいな。」などわくわくしていた姿を思い出します。

12月には、ばら組からさくら組で「クリスマスケーキ」を
 各クラスで作りました。どのクラスも上手に作って
 いました。やり方がわからない子や順番がわからない子には
 教え合ったり手伝ってあげたりして協力して作っ
 ている事が成長していると感じました。

3月もクッキングを予定しています。お楽しみに！

